

グローバル探究ライフ

コンフォートゾーンから飛び出すことで、学校生活ではできない出会いや体験ができるのが留学。
その経験者たちに、リアルな留学ライフと気持ちの変化について語ってもらうシリーズです！

File No.23



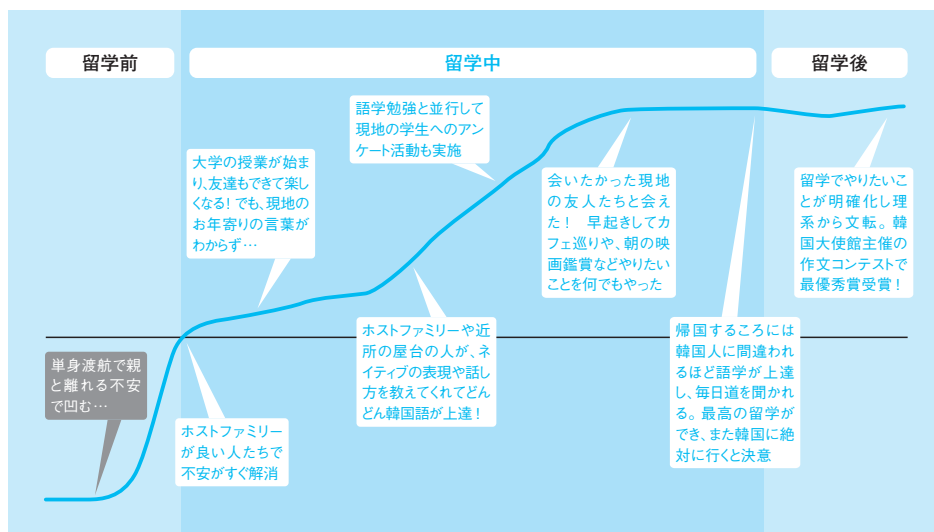
弓木流々さん (21歳)
駒込高校 (東京・私立) 卒業

高校受験が思うようにいかず目標を見失っていた中学3年のときに、塾の先生からトビタテ！の存在を覚えてもらい応募。高2での韓国留学体験により進路目標が定まり、理系から文転。大学でも韓国留学ができる進路を選び、現在は法政大学国際文化学部の3年生。

留学経験を活かして、 総合型選抜で大学に合格！

両親の影響で幼い頃から韓国文化が好きで、中学時代からSNSで知り合った同世代の韓国人たちに韓国語を覚えてもらったりしていました。中3の春休みに、塾の先生がトビタテ！を紹介してくれて応募。韓国の友人たちが勉強漬けの生活をしてたことに驚いた経験から、留学して日韓の教育や若者の比較研究をしようと考えました。高2の3学期が留学期間でしたが、公欠にしてくれた学校の先生たちには感謝です。

渡韓中はたくさんの人との出会いに恵まれ、語学も比較調査も充実し、また絶対韓国に留学したいと決意。進路は韓国留学でできる学部を検討した結果、理系から文転して現在通う法政大学国際文化学部を選びました。留学や韓国大使館の作文コンテストでの受賞などの活動をもとに、担任の先生から総合型選抜を勧めてもらい無事合格できました。科目成績に自信がなくても、私のようにやりたいことと意欲があれば留学で進路が開ける生徒もいます。応援してあげてください！



DATA

【留学した年齢】

17歳

【留学した国】

韓国

【留学期間】

2年生の1月から24日間

【留学内容】

語学習得と、教育と若者が感じていることの日韓比較

【留学しようとおもったキッカケ】

中学時代に通っていた塾の先生から「トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム」を勧められた。

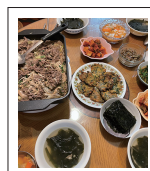
*「トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム」(以下、文中では「トビタテ！」)とは文部科学省が官民協働で留学促進を展開するキャンペーンによる留学支援制度。



留学先の梨花女子大学は留学生の語学教育にも力を入れる名門大学。



ホームステイ先の子どもと。みんな良い人でネイティブっぽい話し方を教えてくれた。



ホストファミリーの家庭料理。辛いものは苦手だったけど慣れきて辛さの旨味も知った。

韓国の中等教育

저는 교육사회의 관점에서 한일 고등학교 교육제도나 고교 학습에 대해 연구하고 있습니다. 연구에 사용하기 위한 한국의 공교육과 사교육에 대한 간단한 질문(언어)이오니 답변해 주시면 감사하겠습니다.

Google 드로잉을すると作業内容を保存できます。詳細

* 必須の質問です

国籍 *

☐ 한국

☐ 他:

고등학교 *

☐ 영림고등학교

☐ 사립고등학교

☒ 특수 목적 고등학교, 특성화 고등학교

日韓の学生比較をするために作成したアンケート。二次元バーコードの印刷を持ってキャンパスで声をかけ、アンケートフォームに回答してもらった。



語学学校の修了記念に、梨花女子大の顔ともいえる複合施設ECCの前で撮影。



現地の友人と韓服を着て景福宮観光！



帰国後、韓国大使館主催の作文コンテストに応募。韓国旅行記部門で最優秀賞を受賞！



法政大学入学後の去年、再び韓国に半年間留学。韓国語能力試験の最上級(6級)を取得しました。